

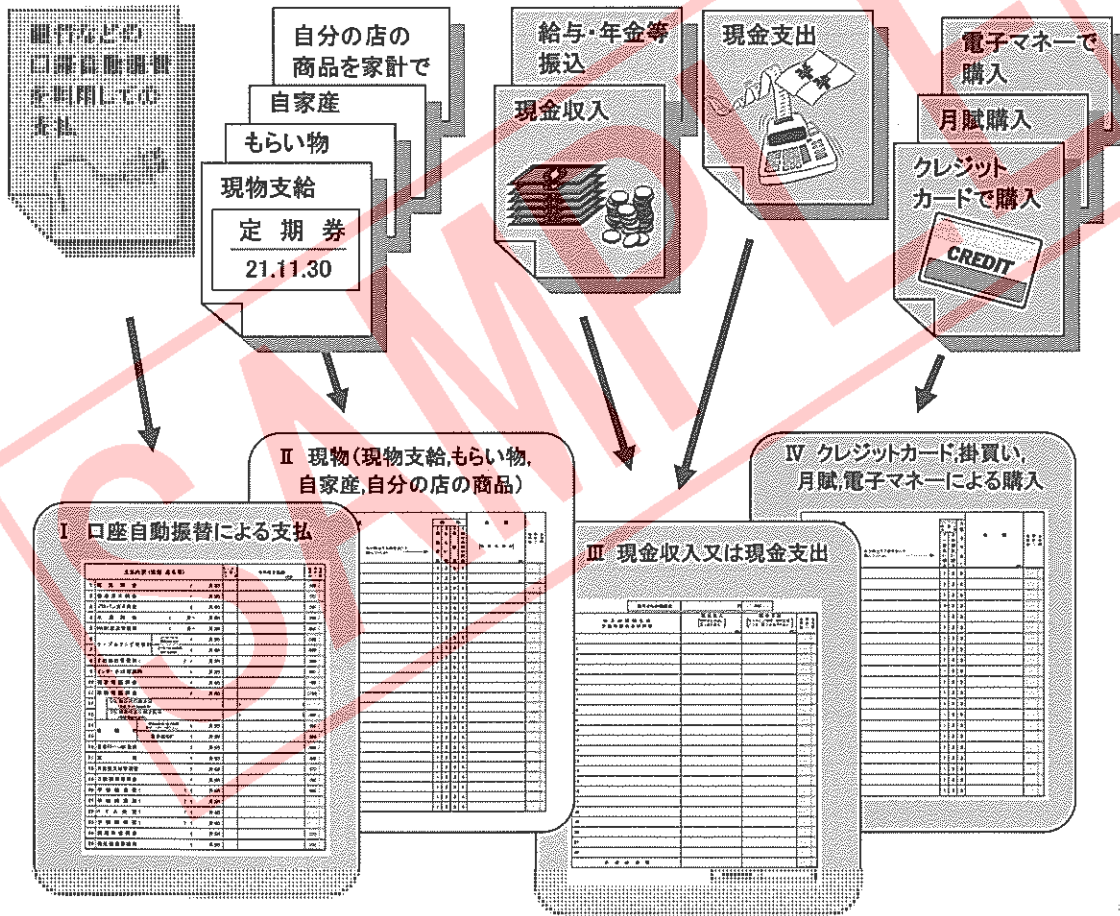
平成 21 年 全国消費実態調査

# 家計簿の記入のしかた

総務省統計局

- ★これから 11 月末日までご記入をお願いいたします。
- ★家計簿に記入した内容についての秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入していただくようお願いいたします。
- ★この『家計簿の記入のしかた』は調査期間を通してお使いください。

家計簿には 4 種類の記入欄があります。  
それぞれ該当する欄に記入してください。



調査の内容や家計簿の記入のしかたなどについて、分からない点がございましたら、調査員が訪問した際にご質問いただくか、下記のコールセンターにご連絡ください。

全国消費実態調査  
コールセンター

設置期間 平成 21 年 12 月 15 日(火)まで  
受付時間 午前 9 時～午後 5 時  
※ 土・日・祝日を含む



※ 固定電話からおかけになった場合は、全国消費実態調査科への通話料がかかります。  
※ 携帯電話・固定電話・FAX などの通話料は、別途お支払いが必要です。  
※ 受付時間外は、調査員の留守電話となります。

I 口座自動振替  
2・3 ページ

II 現物  
4 ページ

III 現金収支  
5～12 ページ

IV クレジットカード等  
13・14 ページ

「電子マネー」  
15 ページ

「購入地域」、「購入先」  
16・17 ページ

1 日の記入例  
18・19 ページ

記入例索引  
裏表紙



## I 口座自動振替による支払

この項目は、口座自動振替（あらかじめ銀行などとの契約によって、定期的に預貯金口座から支払われる方法）によって公共料金の支払や、クレジットカード払い、掛買い、月賦払い、その他の各種の支払を行っている場合に記入してください。

記入に当たっては、料金等の領収書（口座自動振替通知書）や預貯金通帳などで支払の種類、金額を確認して、当該月の支出分を記入してください。

●支払内訳が『家計簿』にあらかじめ印刷してある公共料金や住宅ローン、学校授業料、保険料などの支払は該当する欄に記入してください。また、印刷されていない支出の支払があった場合は、「30」欄以降の自由記入欄に記入してください。

●クレジットカード、掛買い、月賦で 過去に購入した品物などの支払を毎月の口座自動振替で行った場合は「カード払い 掛買い 月賦」欄に「○」を記入してください。

●掛買い、月賦の支払や電子マネーのチャージを現金で行った場合は、「III 現金収入又は現金支出」に記入してください。

### 記入例

支払内訳 (種類 品名等)		カード払い 掛買い 月賦	今月の支払額 (円)
1	電気料金 (8月分)	○	11,765
2	都市ガス料金 (9月分)		5,321
3	プロパンガス料金 (月分)		
4	水道料金 (8月～9月分)		11,848
5	NHK放送受信料 (10月～11月分)		2,690
6	ケーブルテレビ受信料 (月分)		
7	インターネット接続料 (9月分)		4,980
8	その他の受信料 (WOWOW) (9月分)		2,415
9	インターネット接続料 (8月分)	○	4,095
10	固定電話料金 (8月分)	○	6,362
11	携帯電話料金 (8月分)	○	5,497
12	うち 他社代行請求分 (有料サイト利用料等)		315
13	うち 機器代金分割支払分 (電話機器代金等)		2,190
14	新聞代 (10月分)		3,925
15	業界紙など (月分)		
16	住宅ローンの返済 (月分)		
17	家賃 (11月分)		80,000
18	共益費又は管理費 (11月分)		2,000
19	月極駐車場料金 (11月分)		8,000
20	学校給食費 (次男、小学校) (10月分)		3,900
21	学校授業料 (長男、高校) (10月分)		9,600
22	P.T.A.会費 (次男、小学校) (10月分)		300
23	学校教材費 (月分)		
24	国民年金掛金 (月分)		
25	国民健康保険料 (月分)		
合計			257,548

「カード払い 掛買い 月賦」の場合「○」を記入します。

公共料金等は、何月分の料金かわかるように記入します。

器具代・工事費などが含まれている場合は、使用料と区別して「30」欄以降に記入します。

ケーブルテレビ回線からインターネットに接続している世帯の場合で、インターネット接続料が区別できる場合は別々に記入します。

ケーブルテレビ受信料と固定電話料金等がセット料金で、その内訳が不明の場合は、何と何のセット料金であるかを明記の上、金額は一括して記入しても差し支えありません。

携帯電話とは、携帯電話、PHS等を含みます。

請求書等を見て、請求金額(支払金額)の合計額を記入します。

請求書等を見て、請求金額の内訳に有料サイト利用料、有料コンテンツ料などの金額や電話機器代金の分割支払分があった場合に記入します。

給食費や授業料は、だれの、何月分の支払かわかるように記入します。

同じ種類の支払が複数ある場合は、「30」欄以降に分けて、種類・日時がわかるように、また○月分・○回分のようにいつの分の支払かを併記します。

支払内訳 (種類 品名等)		カード払い 掛買い 月賦	今月の支払額 (円)
26	個人住民税 (月～月分)		
27	固定資産税・都市計画税		
28	生命保険料(積立・掛け捨て)(世帯主 10月分)		8,600
29	損害保険料(積立・掛け捨て)(妻 10月分)		2,500
30	エアコン 月賦代金 (8月分)	○	20,000
31	ガス沸騰器 月賦代金 (2回目)	○	4,000
32	クレジット 妻ハンドバック (一括)	○	15,750
33	オートチャージ (PASMO) 8月分	○	3,000
34	チャージ (Edy インターネットで) 8月分	○	3,000
35	クレジット支払 8月分	○	35,000
36	〇〇デパート 友の会会費 10月分		3,000
37			
52	合計		257,548

保険の種類及びだれの何月分の支払かわかるように記入し、積立型か掛け捨て型か該当するほうを○で囲みます。3つ以上ある場合は「30」欄以降に記入します。

内訳が不明の場合は、一括して記入しても差し支えありません。

デパートの友の会など、毎月の積立金を口座自動振替によって支払っている場合に記入します。

合計金額を記入します。

### 【クレジットカード等を利用した場合】

品物の代金を口座から分割払いで支払った場合は「クレジット」又は「月賦」と記入するとともに、何回目(何月分)の支払かも記入します。リボルビング払いなど内訳が不明の場合は一括して記入しても差し支えありません。

品物を購入したときや電子マネーにチャージしたときは、その都度「IV クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」に記入します。

口座自動振替で支払っている場合は、手持ち現金に動きがないため、『家計簿』への記入もれを起こしやすいので特に注意します。



## 現物（現物支給、もらい物、自家産、自分の店の商品）

この項目は、現物支給・もらい物があったとき、自家産・自分の店の商品を家計用として取り入れたり、贈答用に使用したときに記入してください。

- 勤め先から、会社の製品や通勤定期券などを支給された場合（現物支給）
- よそからもらい物をしたり、もてなしを受けた場合（もらい物）
- 自分の家でとれた野菜、卵などを家計用として取り入れたり、贈答用に使用した場合（自家産）
- 自分の店の商品を家計用として取り入れたり、贈答用に使用した場合（自分の店の商品）

上記に該当するものがあった場合、その品名、「だれから」あるいは「だれへ」など、内容をできるだけ具体的に記入してください。また、現物の金額は市価で見積もって記入します。

### 記入例

現物支給・もらい物があった日、自家産・自分の店の商品を取り入れた日を記入します。

日付	品名及び用途	現物				金額 (市価見積額) (円)
		1 現 物 支 給	2 も ら い 物	3 自 家 産	4 自 分 の 店 の 商 品	
1日	1 電車通勤定期代（世帯主 会社より）	①	2	3	4	9,800
1日	2 浄水器（世帯主 会社一部負担分）	①	2	3	4	5,000
5日	3 布団カバー（隣家より 出産内祝）	1	②	3	4	5,000
6日	4 ビール券（知人から）	1	②	3	4	3,370
8日	5 明太子（友人より おみやげ）	1	②	3	4	1,500
8日	6 はくさい	1	2	③	4	400
12日	7 だいこん	1	2	③	4	800
12日	8 しょう油	1	2	3	④	700
14日	9 りんご（親戚へ）	1	2	3	④	3,600
日付	10	1	2	3	4	

### ★「4 自分の店の商品」を家計用に取り入れた場合

贈答用の場合は、その旨を明記します。

### ★「1 現物支給」があった場合

勤め先から支給された場合は、その旨を明記します。

会社が一部を負担したため安く買った場合（例えば社員割引購入など）は、その会社負担分を記入し、自分で支払った分は「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。（11 ページ参照）

### ★「2 もらい物」をした場合

もらい物の場合は、その旨を明記します。

ビール券、図書券など購入できるものが限定されているものは、券を入手したときに記入します。

### ★「3 自家産」を家計用に取り入れた場合

品物の価格を市価で見積もって記入します。

家計用あるいは贈答用として取り入れたときに一括して記入します。野菜などをほとんど毎日取り入れている場合は、その都度記入せず、1か月分と明記の上、まとめて記入しても差し支えありません。その場合、日付は記入しません。

## 現金収入又は現金支出

### <収入の記入について>

『家計簿』の表紙の世帯区分が、

「勤労」及び「無職」に○囲みのある世帯 → 収入を記入します。

「勤労以外」に○囲みのある世帯 → 記入の必要はありません。

この項目は、日々の収入・支出について記入してください。

- 日付は、毎日記入してください。
- 収入・支出が全くない日は、その日のページに「支出なし」と記入してください。また、その際「本日の現金残高」欄に前日記入したページの現金残高を記入します。
- 1ページに記入しきれない場合は、次の「Ⅲ 現金収入又は現金支出」のページに記入してください。ただし、その場合は、各ページごとに「現金収入」「現金支出」の合計金額を記入します。

### 収入の記入のしかた

●家計上の収入があった都度記入してください。

収入には、給料・賞金、内職・パート収入、家賃収入、株式の配当金、年金、懸賞などの収入（いずれも税金などが差し引かれる前の収入の総額）のほか、よそからもらった商品券、預貯金引き出し、借入金などの入金も含みますから、これらのすべての収入を記入してください。

●給料や賞金から引かれる税金、健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、住宅・家賃、貯蓄貯蓄などの控除額は「現金支出」欄に記入してください。

●記入に当たっては次のことに注意してください。

- ・世帯員全員の収入を記入してください。
- ・だれの収入か、どんな種類の収入か、何月分の収入かがはっきりわかるように記入してください。
- ・現金による収入だけでなく、口座に振り込まれた収入も種類別に記入してください。



記入例

★給料等を現金で受け取った場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	25日	
	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む) (円)
1 世帯主 9月分 本給	354,000	
2 扶養手当	20,000	
3 通勤手当	15,300	
4 所得税		4,520
5 住民税		16,000
6 健康保険料		12,540
7 介護保険料		1,900
8 厚生年金保険料		22,895
9 厚生年金基金掛金		6,270
10 雇用保険料		2,336
11 一般財形(期日指定定期)		10,000
12 世帯主 夜間高校 講師料	50,000	
13 " 所得税		5,000
14		

注) この例の場合、世帯主の給料収入の現金手取分は、収入額の合計389,300円(「1」~「3」の合計)から控除額76,461円(「4」~「11」の合計)を引いた312,839円となります。

★年金などを現金で受け取った場合

1 世帯主 老齢年金(厚生年金)	255,300	
2 介護保険料		9,125
3 家賃収入 10月分	80,000	

★給料や賃金以外に収入があった場合

1 預貯金引き出し	50,000	
2 家賃収入 10月分	80,000	
3 たばこ小売の売上から(母)	20,000	
4 リサイクルショップへ古着販売	900	
5 世帯主会社から社員融資借入れ	300,000	
6 知人より商品券をもらう	(10,000)	

\*デパートの商品券などは、さまざまな品物が購入できることから「現金」とみなし、もらったときは現金収入として記入します。ただし、その金額は( )書きし、「現金収入」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。  
\*ビール券、図書カード、お米券などは、購入できるものが限定されていることから「現金」とみなさず、「現物」をもらったものとし、「II 現物(現物支給、もらい物、自家産、自分の店の商品)」に記入します。(4ページ参照)

★給料等を口座振込で受け取った場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む) (円)
	1 世帯主 9月分 本給	354,000
2 扶養手当	20,000	
3 通勤手当	15,300	
4 所得税		4,520
5 住民税		16,000
6 健康保険料		12,540
7 介護保険料		1,900
8 厚生年金保険料		22,895
9 厚生年金基金掛金		6,270
10 雇用保険料		2,336
11 一般財形(期日指定定期)		10,000
12 給料口座振込分		312,839
13 預貯金引き出し	50,000	
14 世帯主 夜間高校 講師料	50,000	
15 " 所得税		5,000
16		

[参考]

上記の例は、給料の全額を口座振込にしている場合の例ですが、例えば、給料の収入額の合計389,300円から控除額76,461円を引いた給料差引支給額312,839円のうち100,000円を現金で受け取り、残り(212,839円)を口座振込にしている場合は、「給料口座振込分 212,839円」と記入します。

★年金などを口座振込で受け取った場合

1 世帯主 老齢年金(厚生年金)	255,300	
2 介護保険料		9,125
3 " 口座振込分		246,175
4 家賃収入 10月分	80,000	
5 " 口座振込分		80,000
6		

★利用実績に応じて貯まるポイントを商品券や電子マネーに交換した場合

1 電子マネー(E dy)へチャージ、ANAマイルより	(10,000)	
2 クレジットカードのポイントを商品券と交換	(5,000)	

口座振込は、手持ち現金に動きがなく、記入もれになりやすいので特に注意します。

給料の明細を、「現金で受け取った場合の例」と同じように記入します。

口座に振り込まれた額は、現金でもらってすぐ預貯金したとみなしますから、給料の明細を「現金収入」欄、「現金支出」欄へ記入し、併せて口座に振り込まれた額を給料口座振込分として「現金支出」欄に記入します。

口座に振り込まれた後で、預貯金を引き出した場合は、「預貯金引き出し」として「現金収入」欄に記入します。

口座に振り込まれた額は、現金でもらってすぐ預貯金したとみなします。

利用実績に応じて貯まるポイントを商品券に交換した場合や、プリペイド(前払い)方式の電子マネーに交換してチャージした場合は、その金額を「現金収入」欄に( )書きで記入し、「現金収入」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。



### 支出の記入のしかた

- 現金支出には、現金で買物をしたときはもちろん、掛買い、月賦の支払を現金で行った場合、現金を預貯金した場合、借入金で返済した場合、貸付した場合など、現金を支出したものがすべてが含まれますので、これらのすべてを記入してください。
- 同じ日に品物を買っても、現金支出による購入とクレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入とでは、記入するページが異なりますので注意してください。
- 記入に当たっては次のことに注意してください。
  - ・支出は、まとめて書かないで一つ一つ分けて品名ごとに記入してください。
  - ・金額は消費税込みの購入金額を記入してください。
  - ・贈答用など交際用に購入した場合や離れている家族に送るために購入した場合には、品名の横にその用途（使用目的）がわかるように具体的に記入してください。

11月に使用する『家計簿B』には品名、金額のほか「購入地域」と「購入先」も記入します。詳しくは16ページを参照してください。

### ★家賃、公共料金、保険料などの支払をした場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 〔預貯金引き出し 借入金を含む〕 (円)	現金支出 〔収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む〕 (円)
1 家賃 9月分		82,500
2 電気代 8月分		10,544
3 生命保険料(積立) 妻 9月分		9,500
4 ○○新聞代 9月分		3,925
5 高校授業料 次男 9月分		9,900
6 生け花 月謝(妻) 9月分		5,000
7 牛乳代 8月分		3,080

家賃、電気代、ガス料金、保険料などは、何月分の料金かわかるように記入します。ただし、口座自動振替の場合は、ここには記入せず、「I 口座自動振替による支払」に記入します。

授業料、各種会費などはだれの何月分の支払かを記入します。

牛乳代、新聞代など月ぎめで支払っているものは、毎日、掛買いとして記入するのではなく、その代金を支払ったときに一括して記入します。

### ★預貯金、借入金返済をした場合

1 普通預金預入れ		50,000
2 借入金返済 (世帯主会社へ)		100,000
3		

預貯金、貸付、借入金返済などの出金も支出とみなし記入します。

### ★レシート等が税抜価格の表示となっていた場合

1 だいこん		150
2 にんじん		150
3 トマト		180
4 消費税		24
5 フランスパン		200
6 コロッケパン		180
7 リンゴジュース		140
8 消費税		26
9 豚ひき肉		367
10 きんま		420

数種類の品物の買物をしたレシート等が税抜価格の表示となっており、消費税が一括で表示されていた場合（いわゆる外税の表示）は、これらの品名のすぐ後に消費税を記入して、該当する品名と消費税を「{」でくくります。

### ★食料品を購入した場合

1 まぐろ刺身		980
2 リンゴ		350
3 ハンバーグ (冷凍食品)		380
4 すし (弁当)		680
5 コロッケ		300
6 食パン		180
7 カツサンド		300
8 値引き		-50
9 カップめん		168

品名は一つ一つ分けて記入します

冷凍食品や弁当を購入した場合は、「冷凍」、「弁当」などと明記します。

複数の品物をまとめて値引きされた場合は、値引きされた品物のすぐ後にマイナスを付けた値引き額を記入し、対象の品名と値引き額を「{」でくくります。

### 記入例

1 日

前月からの繰越金	56,037 円
----------	----------

毎月1日に、前月から繰り越した手持ち現金残高を記入します。

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 〔預貯金引き出し 借入金を含む〕 (円)	現金支出 〔収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む〕 (円)
1 普通預金引き出し	20,000	
2 にんじん		150
3 だいこん		200
4 ベビー服 (友人出産祝い)		7,350
5		
6		
~~~~~		
21		
22		
本日の合計	20,000	7,700

贈答、家族以外の人に見舞いなど交際用に購入した場合はその用途を明記します。

合計金額を記入します。

本日の現金残高	68,337 円
---------	----------

本日の手持ち現金残高を記入します。



★外食などをした場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 〔預貯金引き出し 借入金を含む〕 (円)	現金支出 〔収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む〕 (円)
1 外食 (和定食)		1,000
2 外食 (ビール)		500
3 コーヒー (喫茶店) 妻 友人と二人分		800
4 すし出前 (来客用)		4,800
5		

外で食事などをした場合は、「外食 (和定食)」などと明記します。

友人などと飲食店に行って、自分以外の人の分も支払った場合は、その旨を明記します。

出前の場合は、「出前」などと明記します。

外で飲酒を伴う食事をした場合は、料理代と飲酒代に分けて記入します。内訳が不明の場合は、「飲酒代」として一括で記入しても差し支えありません。

★衣料品を購入した場合

1 紳士くつ下		1,050
2 婦人セーター (妻)		4,900
3 子供ズボン (次男)		3,900
4		

紳士用、婦人用、子供用の区別がつくように記入します。

★自動車を購入した場合

1 自動車 本体価格(新車)		1,239,000
2 特別仕様		200,550
3 自動車税		17,200
4 自動車重量税		56,700
5 自動車取得税		53,100
6 自賠責保険料		31,600
7 登録及び手続代行料		29,700
8 車庫証明及び代行料		14,300
9 リサイクル料金		11,470
10 自動車下取り	100,000	

自動車購入費用は、車体価格のほか、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険等の諸費用の内訳がわかるように記入します。

★自動車を車検に出した場合

1 車検料 技術料		29,850
2 車検代行手数料		7,500
3 ブレーキ・フルード		3,000
4 ワイパーブレード		1,200
5 タイヤ		24,000
6 自動車重量税		37,800
7 自賠責保険料		22,470
8 印紙代		1,100
9 車検費用値引き		-2,050
10		

車検の際に必要な車検代行手数料、部品を交換した場合は部品代の内訳を記入するほか、車検に必要な法定費用についても、それぞれ分けて記入します。なお、値引きがあった場合で、それが技術料の値引きか、部品代の値引きかがわからない場合は「車検費用値引き」としてマイナスを付けた金額を記入します。

★交通機関を利用した場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 〔預貯金引き出し 借入金を含む〕 (円)	現金支出 〔収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む〕 (円)
1 電車通勤定期代 (世帯主)		9,800
2 バス通学定期代 (長女)		5,400
3 電車代 (行楽)		4,800
4 バス代 (通院)		400

定期代は通勤・通学などの目的を明記します。

交通費はその目的を記入します。例えば、行楽などで支出した交通費は、その内容 (電車代、バス代など) と目的を明記します。

\*電子マネーの機能が付いたICカード乗車券で電車代やバス代を支払った場合は、「IV クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」に記入します。(14ページ参照)

★旅行などに出かけた場合

1 電車代 (旅行)		4,800
2 昼食 (華の内弁当)		2,100
3 宿泊費 (夕食・朝食込)		35,600
4 入館料 (美術館)		1,600
5 土産 まんじゅう (世帯主こづかいから)		(1,575)
6		

旅行・レジャーなどに要した費用は、「旅行費用」など一括して記入しないで、その内訳がわかるように記入します。

世帯員の「こづかい」から支払った場合は、現金支出額を ( ) 書きし、その金額は「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

★市価に比べて著しく安く買った場合

1 浄水器 (会社からの斡旋)		9,800
2 ネックレス (知人から市価の半額)		30,000
3		

市価に比べて著しく安く買った場合は、その理由を付記します。

会社からの斡旋につき、一部のみの負担で安く買った場合 (例えば社員割引購入など) は、自分が支払った分だけを現金支出に記入し、会社に負担してもらった分は「現物支給」として「II 現物 (現物支給、もらい物、自家産、自分の店の商品)」に記入します。(4ページ参照)

★家電量販店等のポイントや商店組合等のクーポン券・サービス券等を使用した場合

1 電気ポット (ポイント2000円使用)		9,800
2 ポイント割引		-2,000
3		

購入商品の実際の代金を支出として記入し、ポイント使用分や割引額は「現金支出」欄にマイナスを付けて記入します。

★掛買い・月賦で購入した品物などの支払を現金でした場合

1 酒屋 掛買い支払 (8月分)		8,130
2 世帯主 背広 月賦支払 (2回目)		15,000
3 冷蔵庫 月賦支払 (9月分)		9,500
4 テレビ 月賦購入頭金		20,000

一括払いか、分割払いかが区別できるように記入します。

頭金を支払った場合は、その旨を記入します。また、掛買い・月賦等の支払金額の総額を「IV クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」に記入します。



★商品券などを購入又は使用した場合

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 〔預貯金引き出し 借入金を含む〕 (円)	現金支出 〔収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む〕 (円)
1 商品券(贈答用)		5,000
2 商品券(自宅用)		5,000
3 妻 ハンドバック (商品券で)		(21,000)
4 次男 子供ズボン (商品券分)		(5,000)
5 // (現金分)		1,195
6		

さまざまな品物が購入できる商品券などを購入した場合は、現金支出として「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に用途と金額を記入します。

商品券を使用した場合は、現金支出として「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に品名、用途、金額を記入します。ただし、その金額は( )書きし、「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

★プリペイドカードなどを購入した場合

1 お米券 (贈答用)		5,000
2 ビール券 (贈答用)		3,830
3 図書カード (長男へ)		2,000
4 テレホンカード		3,000
5		

購入できるものが限定されているお米券などを購入した場合は、購入したときに用途(「贈答用」など)と金額を記入し、実際に使用した時は家計簿へは記入しません。(その時点で使用したとみなします。)

★デビットカードシステムなどを使用した場合

1 世帯主 紳士革靴 (デビットカードで)		20,000
2 妻 ハンドバック(小切手で)		50,000
3 預貯金引き出し	70,000	
4		

デビットカードシステムなどを使用したときは、「現金支出」欄に記入するとともに預貯金引き出しとして「現金収入」欄にも記入します。(預貯金を引き出して支払ったとみなします。)

★電子マネーに現金でチャージ(入金)等をした場合

1 発行手数料 (Edy)		500
2 チャージ (WAON)		5,000
3		

電子マネーにクレジットカードでチャージしたときは、「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」に記入します。(15ページ参照)

プリペイド(前払い)方式の電子マネーの発行手数料やデビット(預り金、保証金)を現金で支払ったときや現金でチャージしたときは、電子マネーの名称を記入し、その金額を「現金支出」欄に記入します。

Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入

この項目は、掛買い・月賦により品物を入手したときや、クレジットカード、電子マネーを利用したときに記入してください。

●品名ごとに記入し、贈答用など交際用に購入した場合や残っている家財に送るために購入した場合には、品名の後にその用途(使用目的)がわかるように具体的に記入してください。

クレジットカード、掛買い、月賦による購入の記入のしかた

- 掛買い、月賦により購入した場合は、品物を入手したときに必ず記入してください。また、クレジットカードは使用したときに記入してください。
- 金額は、預金や手付金の金額ではなく、購入した金額の総額(消費税を含む)を記入してください。
- 預金や手付金の支払、毎月の支払は、ここには記入しないでください。毎月の支払で、代金を口座自動振替により支払った場合には「Ⅰ 口座自動振替による支払」に金額を、「カード払い 掛買い 月賦」欄に「○」を記入してください。また、現金で支払った場合には「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入してください。
- 支払方法は、できるだけ具体的に記入してください。

電子マネーによる購入の記入のしかた

- この調査では、プリペイド(前払い)方式のものを電子マネーといいます。ポストペイ(後払い)方式のものはクレジットカードを使用したときと同様に記入してください。
- 「品名及び用途 支払方法」欄には、品名、用途のほか、併せて電子マネーの名称も記入してください。
- 1ページに記入しきれない場合は、次の「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」のページに記入してください。

11月に使用する「家計簿B」には品名、金額のほか「購入地域」と「購入先」も記入します。詳しくは16ページを参照してください。

記入例

★「1 一括払い購入」をした場合

品名及び用途 支払方法	クレジットカード 掛 買 い 月 賦			金額 (円)
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入	3 電 子 マ ネ ー	
1 皆広(世帯主)クレジットカード/回払	①	2	3	42,000
2 清酒(隣家 新築祝い)	①	2	3	1,800
3 子供靴(友人へ) クレジット/回払	①	2	3	10,290
4 子供セーター 次女	①	2	3	3,990

右の該当する番号を○で囲んでください

贈答、接待などの交際用に購入した場合は、その旨を記入します。



★「2 分割払い購入」をした場合

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛月		3 電 子 マ ネ ー	金額 (円)
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入		
1 エアコン 月賦購入 6回払	1	②	3	126,000
2 冷蔵庫 分割購入 クレジットカード 10回払	1	②	3	180,000
3 テレビ 月賦購入 6回払	1	②	3	200,000
4	1	2	3	

右の該当する番号を○で  
囲んでください

分割払いで購入したときは、支払方法と支払回数を記入します。頭金を現金で支払った場合でも、それを含めた総額を記入します。その際、頭金の額は「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。

掛払い、月賦により購入した場合は、品物を入手したときに購入金額の総額を記入し、実際支払をした月（日）に、その月に支払った金額を記入します。月々の支払を現金で支払った場合は、「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に品名、支払方法、支払回数及び支払金額を記入します。また、口座自動振替で支払った場合は、「Ⅰ 口座自動振替による支払」に同様に記入します。なお、頭金についても「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に支払った金額と頭金である旨を記入します。

液晶テレビを月賦購入し、その際、現金で頭金 50,000 円を支払った場合、頭金の額は、購入した日の「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。

Ⅲ 現金収入又は現金支出

収入の種類又は 支出の品名及び用途	現金収入 [預貯金引き出し 借入金を含む]	現金支出 [収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む]
	(円)	(円)
1 テレビ 頭金		50,000
2		

★「3 電子マネー」による購入をした場合

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛月		3 電 子 マ ネ ー	金額 (円)
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入		
1 電車運賃(通院) (PASMO)	1	2	③	290
2 チョコレート (nanaco)	1	2	③	210
3	1	2	3	

右の該当する番号を○で  
囲んでください

電子マネーで購入したときは、品名、用途とともに電子マネーの名称を記入します。

★電子マネーにクレジットカードでチャージ(入金)等をした場合

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛月		3 電 子 マ ネ ー	金額 (円)
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入		
1 オートチャージ (Suica)	①	2	3	3,000
2 チャージ (Edy インターネットで)	①	2	3	3,000

右の該当する番号を○で  
囲んでください

電子マネーにオートチャージやクレジットカードによるチャージをした場合は、チャージの方法と電子マネーの名称を記入し、「1 一括払い購入」の番号を○で囲みます。後日、口座自動振替があったときに「Ⅰ 口座自動振替による支払」に記入します。(3ページ参照)

電子マネーに現金でチャージしたときは、「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。(12ページ参照)

<「電子マネー」について>

電子マネーとは、電子的に行われる決済手段のことで、支払方法によりプリペイド(前払い)方式とポストペイ(後払い)方式に分けられます。この調査では、プリペイド方式のみを電子マネーとして扱い、ポストペイ方式はクレジットカードと同様の扱いとしています。

プリペイド方式

あらかじめ、カードや携帯電話などにチャージ(入金)しておき、チャージしてある金額の範囲内で品物やサービスを購入できる方式

ポストペイ方式

クレジットカードとほぼ同じ方法で品物やサービスを購入できるもので、一定の期間内に購入した品物やサービスの代金を、後日、まとめて支払う方式

電子マネー

クレジットカード

決済手段(電子マネー、クレジットカード、現金)別記入欄

		電子マネー	クレジットカード	現金
チャージ(入金)した場合	現金	「Ⅲ 現金収入又は現金支出」欄に記入(12ページ参照)		
	クレジットカード (オートチャージ含む)	チャージした日 「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」欄に記入(15ページ参照)		
商品、サービスを 購入した場合	購入した日	「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」欄に記入(14ページ参照)	「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」欄に記入(13~14ページ参照)	「Ⅲ 現金収入又は現金支出」欄に記入(8~12ページ参照)
	口座から引き落とされた日		「Ⅰ 口座自動振替による支払」欄に記入(2~3ページ参照)	

「電子マネー」



< 「購入地域」と「購入先」について >

11月に記入する『家計簿B』では、どの地域で購入したか（購入地域）とどこで購入したか（購入先）について、「Ⅲ 現金収入又は現金支出」及び「Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入」の項目で記入します。

「購入地域」

電気料金や都市ガス、水道料金など自宅でサービスを受けるものについては、「1 同じ市町村」に○をします。

預貯金、保険掛金、有価証券の購入や掛買い、月賦による代金の支払、また、通信販売で購入した場合は、購入地域を記入する必要はありません。

「購入先」

次のようなサービス料金等を支払った場合、購入先を記入する必要はありません。

- 家賃・地代、電気料金・都市ガス料金、水道料金、交通費、教育費、月謝、郵便料金、入浴料、パーマネット代、クリーニング代、仕立て代、診察料、映画鑑賞料、宿泊料、公益費、自治会費などの負担費、NHK放送受信料、外食（出前を含む。）等のサービス料金
- 預貯金、保険掛金、有価証券の購入など
- 掛買いや月賦による代金の支払

購入先の記入に当たり、判断に迷ったときは以下の基準を参照してください。

購入先の種類	判断基準
1 一般小売店	次の「2 スーパー」～「6 ディスカウントストア・量販専門店」以外の小売店をいう。例えば個人商店などをいう。
2 スーパー	店舗面積が100㎡以上あり、食品、家事雑貨を中心に、各種の商品を、全売場面積の2分の1以上でセルフサービス方式を採用して販売する小売店をいう。
3 コンビニエンスストア	食品を中心に家事雑貨、雑誌など各種最寄り品を取りそろえ、全売場面積の2分の1以上でセルフサービス方式を採用して販売しており、店舗規模が小さく、終日又は長時間営業を行う小売店をいう。
4 百貨店	衣・食・住にわたる各種の商品を主に対面販売により販売しており、常時50人以上の従業員のいる小売店をいう。
5 生協・購買	組合員の出資によってつくられている生活協同組合、農業協同組合や会社、官公庁等が職員のために設けている購買部をいう。
6 ディスカウントストア・量販専門店	店頭商品を原則的に全品値引きして安い価格を売り物としている小売店、家電や紳士服などの量販専門店、主に医薬品や化粧品を販売しているドラッグストア、均一価格で多様な商品を販売する小売店をいう。
7 通信販売（インターネット）	インターネット上で注文を受け、商品を配送する販売形態をいう。
8 通信販売（その他）	「7 通信販売（インターネット）」以外で、新聞・雑誌、ラジオ・テレビカタログ等で広告し、郵便、電話等で注文を受け、商品を配送する販売形態をいう。
9 その他	上記以外の店、例えば、問屋、市場、露店、行商及びリサイクルショップなどをいう。自動販売機もここに含める。

通信販売の記入のしかた

例えば、百貨店が開設するウェブサイトに掲載されている商品を購入した場合、その注文・購入のしかたによって購入先は次のようになります。

- 注文のしかたにかかわらず店舗へ行って購入 ⇒ 「4 百貨店」
- ウェブサイト又は電子メールで注文 ⇒ 「7 通信販売（インターネット）」
- 電話で注文 ⇒ 「7 通信販売（その他）」

< 『家計簿B』 >

記入例

Ⅲ 現金収入又は現金支出

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除、預貯金預 け入れ、借入 金返済を含む) (円)	購入地域									購入先																				
			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9									
			同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ	同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ	同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ			
1 婦人セーター(妻)		7,140	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2 子供くつ下(次男)		1,029	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3 エアコン月賦購入預金		15,000	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4 冷蔵庫月賦支払11月分		9,500	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5 預貯金引き出し	98,000		1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6 パソコン(世帯主)		98,000	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7 インターネットバンク引き出し	41,790		1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
8 デジカメ(長男) ネット決済		41,790	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
9 ハンドバック(妻) 商品券で		(10,500)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
10 まぐろ刺身(妻専用)		2,100	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
11 紅茶(喫茶店) 妻		450	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
12 クリーニング代(世帯主 背広)		1,280	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
13 牛乳		84	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
14 ○○新聞代11月分		3,925	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
15 ケーキ(世帯主こづかいから)		(1,575)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
16 缶コーヒー		120	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9

該当する購入地域及び購入先の番号を○で囲みます。

通信販売で購入した場合は、購入地域を記入する必要はありません。

掛買い、月賦による代金の支払、預貯金、借金の返済などは、購入地域及び購入先を記入する必要はありません。

通信販売で注文購入した場合は、支払方法が現金振込のときは、現金を振り込んだ日に「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。

インターネットバンク等を利用して購入・決済をした場合は、決済日に品名、金額、購入先を「Ⅲ 現金収入又は現金支出」に記入します。

外食、クリーニングなどのサービス料金は、購入地域は記入しますが、購入先は記入する必要はありません。

Ⅳ クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入

品名及び用途 支払方法	金額 (円)	クレジット 掛買い 月賦			購入地域									購入先																				
		1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
		1	2	3	同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ	同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ	同	他	一	ス	コ	百	生	通	そ			
1 エアコン月賦購入6回払	126,000	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2 背広(世帯主)クレジット2回払	42,000	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3 子供服(知人へ)カード1回払	10,290	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4 ぶどう(WAON)	680	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5 牛肉(nanaco)	1,280	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6 雑誌(Edy)	250	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7 子供セーター(次男)	3,990	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
8 財布(長女)	11,790	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
9		1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9

右の該当する番号を○で囲んでください

クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーで購入した場合は、「1 一括払い」、「2 分割払い」、「3 電子マネー」のいずれか該当する番号を○で囲みます。続いて購入地域及び購入先について該当する番号を○で囲みます。

「購入地域」「購入先」



《参考》

一日の記入例

\* 収入があったときは、だれの、どのような収入かがわかるように記入します。

\* 借入金などの入金も収入とみなし、「現金収入」欄に記入します。

\* 給料や賃金以外に収入があった場合は、その都度できるだけ詳しく記入します。

\* 預貯金引き出しは、「現金収入」欄に記入します。

\* 商品券、小切手を受け取ったときは、金額を現金収入欄に( )書きし、その金額は「現金収入」欄の合計及び「本日の現金残高」欄には含めません。

\* 世帯員の「こづかい」から支払った場合は、現金支出額を( )書きし、その金額は「現金支出」欄の合計及び「本日の現金残高」欄には含めません。

\* 家賃、電気料金、ガス料金、保険料など毎月きまって支払うもののうち、現金で支払った場合はこのページに記入します。

\* 月ぎめの牛乳代、新聞代などは、代金を支払った日に「現金支出」欄に記入します。(日々の掛買いととはしません。)

日付は毎日記入します。

[毎月1日には、前月から繰り越した手持ち現金残高を記入します。]

[現金払い、掛買、月賦を問わず、原則として品名ごとに消費税込みの購入金額を記入します。]

1 日

III 現金収入又は現金支出		前月からの繰越金		29,827 円	050
収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除 預貯金預 け入れ、借入金返済を含む) (円)	総 計 入 額	省 局 欄	
1 長女 9月分 本給	186,000				
2 時間外手当	10,728				
3 通勤手当	6,395				
4 所得税		3,830			
5 住民税		9,400			
6 健康保険料		6,600			
7 厚生年金保険料		13,255			
8 雇用保険料		1,219			
9 社内預金		20,000			
10 給料口座振込分		68,606			
11 長女こづかい		50,000			
12 世帯主会社から社員融資借入れ	300,000				
13 世帯主夜間高校講師料 9月分	48,000				
14 " 所得税		4,800			
15 講師料口座振込分		43,200			
16 家賃収入 9月分	80,000				
17 たばこ小売の売上から (母)	20,000				
18 普通預金引き出し	80,000				
19 発泡酒(知人へ) (世帯主こづかいより)		(2,730)			
20 商品券(友人から)	(5,000)				
21 電気代 8月分		11,765			
22 牛乳代 8月分		3,080			
本日の合計	731,123	235,755			
本日の現金残高		525,195 円			

本日の収入と支出のそれぞれの合計金額を記入します。

本日の手持ち現金残高を記入します。

クレジットカードで購入したときは、それぞれ該当する番号を○で囲みます。  
掛買、月賦で購入したときは、掛買の場合は「1 一括払い購入」、月賦の場合は「2 分割払い購入」の番号を○で囲みます。  
電子マネーで購入したときは「3 電子マネー」の番号を○で囲みます。

IV クレジットカード、掛買、月賦、電子マネーによる購入

日付は毎日記入します。

1 日

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛買			金額 (円)	総 計 入 額	省 局 欄
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入	3 電 子 マ ネ ー			
1 エアコン 月賦購入 6回払	1	②	3	126,000		
2 背広(世帯主)クレジットカード1回払	①	2	3	42,000		
3 清酒(隣家 新築祝い)	①	2	3	1,800		
4 子供靴(知人へ) クレジット1回払	①	2	3	10,290		
5 子供セーター 次男	①	2	3	3,990		
6 しょうゆ	①	2	3	570		
7 みそ	①	2	3	500		
8 消費税	①	2	3	53		
9 オートチャージ(PASMO)	①	2	3	3,000		
10 チャージ(Edy インターネットで)	①	2	3	3,000		
11 雑誌(Edy)	1	2	③	250		
12 ぶどう(WAON)	1	2	③	680		
13 牛肉(nanaco)	1	2	③	1,280		
14 電車運賃(通院)(icoca)	1	2	③	280		
15	1	2	3			
16	1	2	3			
17	1	2	3			
18	1	2	3			
19	1	2	3			
20	1	2	3			
21	1	2	3			

左右見開きの2ページで1日分となっています。

\* 品物を購入したとき、その都度、品名・金額を記入するとともに、贈答、接待など交際用に購入した場合は、その旨を記入します。

\* クレジットで購入した場合は、「支払回数」を記入します。頭金を現金で支払った場合でも、それを含めた総額を記入します。

\* 衣料品は紳士用、婦人用、子供用の区別がつくように記入します。

\* 数種類の買物をしたレシート等が税抜価格の表示となっており、消費税が一括で表示されていた場合は、これらの品名のすぐ後に消費税を記入して、「{」でくくります。

\* 電子マネーにクレジットカードでチャージをした場合は、チャージの方法と電子マネーの名称を記入し、「1 一括払い購入」の番号を○で囲みます。

\* 電子マネーで購入したときは、品名、用途とともに電子マネーの名称を記入します。

1  
日  
の  
記  
入  
例



# 〈記入例索引〉

**I 口座自動振替による支払**  
 記入例……………2

**II 現物（現物支給、もらい物、自家産、自分の店の商品）**  
 ★「1 現物支給」があった場合……………4  
 ★「2 もらい物」をした場合……………4  
 ★「3 自家産」を家計用に取り入れた場合……………4  
 ★「4 自分の店の商品」を  
 家計用に取り入れた場合……………4

**III 現金収入又は現金支出**

**収入の記入のしかた**

★給料等を現金で受け取った場合……………6  
 ★年金などを現金で受け取った場合……………6  
 ★給料や賞金以外に収入があった場合……………6  
 ★給料等を口座振込で受け取った場合……………7  
 ★年金などを口座振込で受け取った場合……………7  
 ★利用実績に応じて貯まるポイントを  
 商品券や電子マネーに交換した場合……………7

**支出の記入のしかた**

記入例……………8  
 ★家賃、公共料金、保険料などの支払をした場合……………9  
 ★開封金、入金金返却をした場合……………9  
 ★レシート等が臨時集積の帳票となっていた場合……………9  
 ★食料品を購入した場合……………9

★外食などをした場合……………10  
 ★衣料品を購入した場合……………10  
 ★自転車を購入した場合……………10  
 ★自転車を車庫に出した場合……………10  
 ★交通機関を利用した場合……………11  
 ★旅行などに出かけた場合……………11  
 ★市価に比べて安く買った場合……………11  
 ★家電量販店等のポイントや商店組合等の  
 クーポン券・サービス券等を使用した場合……………11  
 ★掛買い・月賦で購入した品物などの支払を  
 現金でした場合……………11  
 ★商品券などを購入又は使用した場合……………12  
 ★プリペイドカードなどを購入した場合……………12  
 ★デビットカードシステムなどを使用した場合……………12  
 ★電子マネーに現金でチャージ  
 (入金)等をした場合……………12

**IV クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー  
 による購入**

★「1 一括払い購入」をした場合……………13  
 ★「2 分割払い購入」をした場合……………14  
 ★「3 電子マネー」による購入をした場合……………14  
 ★電子マネーにクレジットカードでチャージ  
 (入金)等をした場合……………15

「家計簿B」記入例……………17

## メモ

★家計簿は3か月間（単身世帯の方は2か月間）記入しますが、1か月ごとに提出していただきます。  
 ★この『家計簿の記入のしかた』は、調査期間中を通じて使用していただきますので、クレジットカードの支払内容や、掛買い・月賦の支払等の覚え書き用としてこの欄をご利用ください。



家計簿にご記入いただき、ありがとうございます